



supported by  **三陽工業**
~For Made In Japan~

ライクアウインド GP 規則書

2025 年 6 月 29 日（日）開催

Like a wind 事業部

Like a wind 事業部（以下 事業部）はスポーツランド生駒において 2025 年 6 月 29 日に「ライクアウインド GP 2025」を開催する。本大会は競技規則に従って開催されます。

第 1 条 大会の名称

ライクアウインド GP 2025 in スポーツランド生駒 supported by 三陽工業

第 2 条 開催日

2025 年 6 月 29 日（日） ※1 日 5 レース、内 1 レースは関西キッズ GP 併催

第 3 条 競技内容

■初級クラス

ライダー 1 名～2 名 1 組の 60 分耐久レース。最も周回数の多いチームが優勝。

■中級クラス

ライダー 1 名～2 名 1 組の 80 分耐久レース。最も周回数の多いチームが優勝。

■上級クラス

ライダー 1 名～2 名 1 組の 80 分耐久レース。最も周回数の多いチームが優勝。

■Shop 対抗クラス

ライダー 1 名にて 10 周のスプリントレース。レース後、レース上位 5 チームによるミニゲームを実施。

レースポイント + ゲームポイントを加算した総合ポイントの高いチームが優勝。

第 4 条 参加料

耐久クラス

■初級クラス 13,500 円（税込） ■中級クラス 16,500 円（税込）

■上級クラス 16,500 円（税込）

スプリントクラス

■Shop 対抗クラス 8,800 円（税込）

第 5 条 参加車両

■耐久クラス /Shop 対抗クラス

ホイールサイズ 10 インチ以上・排気量 4st:125cc 迄 2st:80cc 迄とする スクーターも可

参加車両は参加者にて準備する。また 1 レース 1 台のみの登録とする。

事業部が定める各クラスレギュレーションにそった車両でなければならない。

レギュレーション内であればカスタム・ボアアップなどが可能。

レギュレーション外の車両でも、事業部が認めた場合は参加可能とする。但し、賞典外とする。

第 6 条 車両検査

参加車両の車検はタイムテーブルに従ってパドック内の車検場にて行う。

車検前に配布される計測器（トランスポンダー）は各チーム参加者にて装着する。

ゼッケン番号は、事業部が定めるサイズ・色を参加者が事前に準備し、参加車両に貼り付ける。

車検時に参加車両の基本的な動作チェックを行います。

最寄りのバイクショップで事前に整備・点検を推奨致します。

■ゼッケンのサイズ：縦 20cm 前後・横幅 8 ～ 15cm 前後で車両の前面・側面の計 3 ヶ所にステッカーで表示。

■ゼッケンの色 ：車両の色と被らず、視認できる色。

第 7 条 ライダーの装備

■初級クラス：ツナギ無し可 グローブ / フルフェイスヘルメット / ブーツ

※ツナギを着用しない場合はくるぶしの隠れる靴・ヒジ・ヒザのプロテクター着用必須
当日レンタルプロテクターあり 数に限りがございます

■中級クラス：ツナギ着用 グローブ / フルフェイスヘルメット / ブーツ

■上級クラス：ツナギ着用 グローブ / フルフェイスヘルメット / ブーツ

■Shop 対抗スプリントクラス：ツナギ着用 グローブ / フルフェイスヘルメット / ブーツ

第 8 条 ブリーフィング（走行前ミーティング）

参加者はタイムテーブルに定められたブリーフィングに必ず参加しなくてはならない。
参加しない場合はレースに参加することができない。

第 9 条 練習走行

参加者はタイムテーブルに記載される練習走行に参加しなくてはならない。

第 10 条 各クラス競技規則

【耐久クラス】

- 1) スターティンググリッドはゼッケン番号順に先頭より並ぶ。
- 2) スタート方法はル・マン式スタートとする。
※スタート時にグリッドよりスタート出来ない場合はピットロード出口より出走とする。
全車が第 1 コーナーを通過後にオフィシャルの指示によりスタートする。
- 3) レース中、最低 2 回はピットインをしてライダー交代&ミニゲームをしなくてはならない。
ミニゲームの最大チャレンジ回数は合計 8 回とする
- 4) ピットイン時は事業部が定めた区間は（ピットレーン部分）車両を手押ししなければならない。
- 5) ピットインの際に行うミニゲームの結果によって周回数が増減される。
- 6) 1 周あたりの規定タイムを超えた周回はノーカウントとする。

■初級クラス

60 分間のレースとし、出場チーム内で周回数 + ゲームポイントが多いチームを優勝とする。
同一周回数のチームが複数チームあった場合は先にチェッカーを受けたチームが優勢とする。

■中級クラス

80 分間のレースとし、出場チーム内で周回数 + ゲームポイントが多いチームを優勝とする。
同一周回数のチームが複数チームあった場合は先にチェッカーを受けたチームが優勢とする。

■上級クラス

80 分間のレースとし、出場チーム内で周回数 + ゲームポイントが多いチームを優勝とする。
同一周回数のチームが複数チームあった場合は先にチェッカーを受けたチームが優勢とする。

【スプリントクラス】

- ・スプリントクラスに限り、スターティンググリッド時のタイヤウォーマーの使用を認める
※電源は各自にてご用意ください。耐久クラスはピット内でタイヤウォーマーの使用は可能
- ・フライングは 5 秒加算のペナルティーとする。
- ・ウォームアップランに間に合わない場合やスタート時にグリッドよりスタート出来ない場合は
ピットロード出口より出走とする。全車が第 1 コーナーを通過後にオフィシャルの指示によりスタートする。

■Shop 対抗クラス

- 1) スターティンググリッドは当日の予選にて決定。
- 2) コース 10 周を最も早く走行した順にレースポイントが与えられる。
- 3) レース終了後に最終順位を決めるために上位 5 チームによるミニゲームを行う。
最終順位はレースポイント + ゲームポイントにて決定する。
- 4) レースポイント + ゲームポイントが同点の場合は再投し、ポイントの多いチームを優勢とする。

第 11 条 ピット作業

- 1) ピット内は常に清潔に保ち、火気厳禁とする。喫煙や直火を使った調理などは禁止される。
- 2) チーム員は、ピットレーンを横断する際、車両に十分注意し、車両の走行を妨げてはならない。
- 3) 参加者または観戦者による飲酒は禁止とする。
- 4) ピット内ではマットを敷いたうえで車両を置くこと

第 12 条 競技の中断

- 1) やむを得ない事情により、レース続行が危険と判断された場合、競技監督は走行中の全競技車両を直ちに停止させることがある。
- 2) 全車停止の命令はコントロールタワー前フラッグで赤旗が掲示される。
- 3) 競技が中断された場合、オフィシャルの誘導に従い、ライダーは最大限の慎重さと注意をもって進みピットインしオフィシャルの指定する場所に停車しなくてはならない。

第 13 条 レース再開

- 1) 危険な状態が解消した場合、競技監督はレース再開をすることができる。
- 2) レースの再開は中断される前の周回状況により、3つのケースに分けられる。
 1. 全てのチームが1周未満の場合、該当レースは無効となり全く新たなレースとして再開される。
 2. すべてのチームが1周以上、レース全体時間の2/3時間以前の場合は第2レースを行う。
レース最終結果は複数のレース周回数を合算し、最大数の周回チームが優勝する。
 3. トップがレース全体の2/3時間以上走行した場合、レースは成立したものとする。
- 3) 【耐久クラス】
赤旗後の再スタート時は、赤旗前の走行順位に並びピットロードよりスタートする。
【スプリントクラス】
中断前週の順位によりスターティンググリッドを決定し、残りの周回のレースを行う。

第 14 条 レース終了

- 1) ゴールは各レース時間を経過した時点で、先頭車両に対してチェッカーフラッグが振られる。
- 2) レース終了と同時にピット出口は閉鎖されコースインすることができない。
- 3) チェッカーフラッグを受けた車両は、速やかにコースを1周しピットインすること。
- 4) 正式レース終了はチェッカーフラッグが降られてから5分以内であること。
この間にチェッカーを受けなかったチーム（ピットにいたチームも含む）には、順位認定はされない。

第 15 条 レース結果の公表

- 1) レース終了後、暫定結果の公表を行なう。
参加者は公表されたレース結果に対して協議することはできない。

第 16 条 賞典について

- 【対象】
各クラス 各1位～3位
- 【賞典】
トロフィー及び副賞・特別賞

第 17 条 損害の補償

- 1) 車両の破損
参加者は車両及びその付属品、またサーキット内施設備品を破損した場合
その責任を各自が負わなければいけない。
- 2) 損害の補償
レース開催中、またはその前後に起きたライダー及びメカニックの損傷は自らが責任を負うものとする。
コース内・外に関わらずアスファルト上に混合ガソリン及びオイルなどの液体物を漏らした参加者は、
1件につき30,000円の清掃費を請求いたします。
また、サーキット設備に対して損害を与えた場合は、実費にて弁償をお願い申し上げます。
(クラッシュパッド1枚15,000円、計測器落下50,000円、フェンス別途見積等)

第 18 条 障害の補償

スポーツランド生駒スポーツ安全保険に加入することを強く推奨します。加入希望者はエントリー時に申込する。
1名あたり（中学生以上）2,000円（中学生以下）1,000円。
補償内容 死亡：2,000万 / 後遺症：3,000万（最高） / 入院：4,000円（1日） / 通院：1,500円（1日）
※入院、通院には日数制限がございます
※この保険はスポーツランド生駒が幹事となり（財）スポーツ安全協会のスポーツ安全保険へ加入します。

第 19 条 本規則の解釈

本規則およびミーティングなどでの細則の解釈について異議がある場合、参加者は文書によって
質疑申し立てが出来る。
質疑に対する回答は、大会審査委員の解釈または決定を最終として、関係当事者によって口頭で通告される。